

れんごう中越地協

第1172号2025.2.5
連合中越地域協議会
長岡市愛宕3-7-24
TEL 0258-86-0111
FAX 0258-86-0884
発行人 矢島 良彦
http://tyuuetu.net/
定価 1部10円
購読料は会費に含む



連合中越第2回幹事会を開催 専門部年間計画を確認

連合中越地協第2回幹事会が、1月22日(水)午後6時30分から地協事務所で開催されました。今回は、各専門部の年間活動計画、春季生活闘争を中心に協議しました。矢島議長は開催にあたり、「本日、中央で連合と経団連の会談が行われて、今年の春闘がスタートした。賃金引き上げへの期待が高い。特に中小企業への波及ということもベクトルも合っている。労働組合としても正念場。組合員の期待に応えられるように頑張っていきたい。連合は後方支援が中

心となるが、部門連絡会、総決起集会などしっかりと取り組んでいきたい。」とあいさつしました。幹事会では最初に第1回幹事会(12月10日)以降の主要日程とフードバンクなおかの「長岡子ども笑顔プロジェクト」ボランティア対応、なおかのワーク&ライフセミナー開催などの活動報告がありました。また、組織拡大に向けて、連合新潟の拡大目標を共有し、金子連合新潟組織拡大オルガナイザーと連携した対応を進めることが報告されました。

また、組織拡大に向け、連合新潟の拡大目標を共有し、金子連合新潟組織拡大オルガナイザーと連携した対応を進めることが報告されました。

加えて、なおかのワーク&ライフセミナーの開催や退職者連合との連携、新潟県ライフサポートセンターの運営対応について報告がありました。

また、第50回勤労者ゆとり釣魚大会については、4月中旬に実行委員会(担当者会議)を開催し、実施時期を決定すること。さらに、懸案となっていた囲碁将棋大会に代わる催しとして、eスポーツ体験会の開催を検討していくことが報告されました。

旗開き出席のため欠席した番場副議長に代わり、横澤事務局長が報告を行いました。第96回ヌーデー長岡地区大会は、5月1日(木)に長岡市立劇場大ホールで開催し、デモ行進は3コースで実施すること。また、記念講演の講師選定状況についても報告されました。

さらに、中越地協各地区において平和集会和を積極的に開催し、戦後80年の節目となることを踏まえ、8月1日前後に「平和の森コンサート」などの取り組みを強化すること。フードバンクなおかの支援を継続すること。農業・食料・環境問題を学ぶ事業として、昨年「福社市民体験農園Oasis R」で活動を行うことが報告されました。

旗開き出席のため欠席した番場副議長に代わり、横澤事務局長が報告を行いました。第96回ヌーデー長岡地区大会は、5月1日(木)に長岡市立劇場大ホールで開催し、デモ行進は3コースで実施すること。また、記念講演の講師選定状況についても報告されました。

旗開き出席のため欠席した番場副議長に代わり、横澤事務局長が報告を行いました。第96回ヌーデー長岡地区大会は、5月1日(木)に長岡市立劇場大ホールで開催し、デモ行進は3コースで実施すること。また、記念講演の講師選定状況についても報告されました。



春季生活闘争日程

- 2月28日(金)18時00分～部門別連絡会・合同交流会
会場 魚藤・トモシア
- 3月7日(金)18時00分～長岡地区春闘総決起集会
会場 ハイブ長岡特別会議室
各支部でも総決起集会開催予定

はたらくのそばで ともに歩む 安心して働ける雇用の、すべての人へ!

みんなの力で職場を改善しよう

全国一斉集中労働相談ホットライン

2025年2/13(木)～14(金) 10:00～18:00

0120-154-052 お近くの地方連合会につながります

相談無料 秘密厳守 携帯スマホOK

なんでも労働相談ホットライン

フリーダイヤル 0120-154-052

なんでも労働相談ホットラインは通年で受付しています。

全国一斉集中労働相談ホットラインの周知のため、2月3日～5日の三日間、長岡市内でキャンペーン街宣を実施しました。

SJネット委員会は、第2回委員会を1月18日(土)18時30分から長岡市内で開催しました。委員会では、年間の活動計画を議論しました。昨年はウィルス禍前の取組を参考にセミナー、交流会を多く開催することができました。今年も新しい視点も入れながら取組を行っていくこととしました。

SJネット委員会 第2回委員会を開催

こととしました。委員会終了後には、新旧役員引き継ぎ会を開催し、旧役員も含めて交流を深めました。

!!! みんなでつくろう! 賃上げがあたりまえの社会

た連合の情報発信、生活闘争に関する街頭宣伝活動を強化すること。

いつも冬になると悩まされる問題が個人によって色々あり、特に雪が降ると除雪、交通麻痺等があります。自分にとって今悩まされているのは、手のひび割れ・あかぎれです。冬になると毎年のように、手が絆創膏で覆われることも多くあります。原因は肌の乾燥・皮脂の奪われ等で発生します。実際には力サカサ、油気が無い状況です。発生するといつ治るか分からないほど痛い日が続く、治つたと思つたら別の場所で発生。寝る前に保湿クリームを塗り対策を行っているが、中々良くはならない。インフルエンザ等の感染予防対策でアルコール消毒

や手洗いをするのも多くなるが、それも億劫になることが多々ある。仕事から紙や荷物を扱うが、その時は手袋なしで仕事が出来ない状態。素手で作業すると傷口にちよつと触れただけでも痛みが走り、またひび割れの拡大にも繋がってしまう。対策は行っているが、常に動かす場所なので悩ましい問題。以前は年配の方がそういった話をするのを耳にしたもの。現在自分も年を取って年を取るにつれて体の変化が表れてくるのを実感している。現在も手のひび割れ・あかぎれで多くの方が悩まされているのではないだろうか。何はともあれ健康が一番。

副議長 番場 睦



中越地協支部長 あいさつ(前編)



小千谷支部 支部長 岡 慶彦

新年、明けましておめでとうございます。日頃より連合小千谷支部の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。...

尽力によるものと深く感謝申し上げます。今年度も引き続き、各組合員の皆様のご支援、ご協力を頂きながら、役員と共に活発な支部活動を進めて参ります。...



北魚沼支部 支部長 滝沢新也

新年おめでとうでございます。昨年に引き続き、北魚沼支部の支部長を務めさせていただきます。まずは昨年の能登半島地震はもとより、豪雨や台風といった数々の災害で被災された多くの皆さんが一日も早く、日常の生活を取り戻せることを願ってやみません。...

なお依然として続く物価高に加え、地方においては人口減少と人手不足により、地域社会の変化にどう対応していくか、労働運動においても取組みや関わりが、ますます重要になってきます。...

また世界情勢においてはより混沌とし、平和を希求する取組みにも引き続き注力していかなければなりません。...

これらを踏まえ、北魚沼支部では春闘、メーデー、平和活動、単組交流会といった年間の活動を通じ、地域に根ざした活動にしっかりと取組んで参ります。...

最後に幸多い一年になることを祈念するとともに、今年も皆様からのお力添えの程、よろしくお願いたします。



十日町支部 支部長 橋野浩史

新年あけましておめでとうございます。連合中越地協十日町支部の支部長となりました橋野と申します。...

日頃より当支部の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。...

当支部としましては、上部組織の方針に基づき、十日町市と津南町を区域とする十日町地域の課題に対して、住民や労働者が安心して生活できる地域の確立を目指し、産別・単組内の運動と支部運動との連携強化に取り組んでまいります。...

これから春季生活闘争をはじめ、夏には参議院議員選挙が予定されています。私たちの賃金労働条件の改善には、産別・単組構成員の団結が必要不可欠です。...

最後に本年も皆さまにとって幸多き一年になることを祈念申し上げます。本年もよろしくお願いたします。

ながおかワーク&ライフセミナー

第4講座報告 食へること・生きることの大切さを！

1月16日(木)午後3時より、アオーレ長岡市民交流ホールAにて「2025ながおかワーク&ライフセミナー」第4講座として、『土を喰らう十二ヵ月』の映画鑑賞会が開催され、90名が参加しました。...

映画祭実行委員会の企画・開催によるもので、冒頭、実行委員会の菅野さんが「本日の映画は、沢田研二さん主演の料理をテーマにした作品です」と挨拶しました。...

続いて、主催者を代表し、長岡地区労協の松嶋副会長が「長岡地区労協は、地域の労働者福祉や高齢者福祉の向上、安心・共生社会の実現を目指し、生活者の目線をつなぐを深めるためにセミナーを開催しています。...

映画『土を喰らう十二ヵ月』は、作家・水上勉さんの料理エッセイを原作とし、中江監督が演出を手掛けた。本作は、...



第5講座報告 暴力被害女性と生き難さを抱えた若者たちへの支援を続けて

2月1日(土)午後2時より長岡市立劇場大会議室にて、「ながおかワーク&ライフセミナー」第5講座「暴力被害女性と生き難さを抱えた若者たちへの支援を続けて」が開催され、36名が参加しました。...

本講座は「NPO法人女のスペース・ながおか」が企画・開催しました。最初に長岡地区労働者福祉協議会松嶋副会長が「長岡地区労働協は地域の労働者や高齢者の福祉向上、共生社会の実現のため、生活者の視点でつなぐをもちセミナーを行っています」と挨拶しました。...

「暴力被害女性と生き難さを抱えた若者たちへの支援を続けて」が、8幡悦子さんが90分におたり、精神的に支援活動について語りました。同団体は35年前に仙台市で結成され、女性弁護士呼びかけで離婚相談を開始しました。...

事業内容として、DVや性暴力被害者への電話・面接相談、離婚やDVに関する自由な話し合いの場の提供、安全に経験を語る場の運営、シェルター管理、暴力根絶のための啓発活動などが紹介されました。...

「や、生きること」、さらには「死生観」について考えさせられる作品でした。美しい長野の四季折々の風景とともに、一年の暮らしがあつという間に過ぎていく様子が描かれ、深い感銘を受けました。...



加者は別居・離婚・調停・裁判などの実体験を聞くことで支援を受けることができます。また、子どもたちのDV被害への対応として、学校訪問やヒップホップヨガ、性教育ワークショップ、「こころの手あて」などの具体的な方法で支援を展開しています。...

私たちには「人格権」尊重される権利があり、それを侵害する行為は許されません。支援の現場では想像以上の困難が存在し、法律が制定されただけでは改善は進みません。...

参加費500円、偽名使用可、プライバシー厳守など厳格なルールのもと安全を確保しています。被害者は経験を語り、スタッフは実体験を基に情報を提供しています。...

ながおかワーク&ライフセミナー開催予定

- 第6講座 「可能性を支援するということ」 とき: 2月15日(土)13:30~15:30 ところ: 社会福祉センタートモシア 開催団体: コロンブ株式会社 内容: 映画「Voice ~あなたの声がききたい」45分 シンポジウム「若者サポートからひとく可能性の支援」
第7講座 「平林弓奈 ピアノリサイタル」 とき: 3月22日(土)14:00~ ところ: ニューオータニ長岡 NCホール 開催団体: 長岡フランス音楽の会

